

令和6年度東京都小学校理科教育研究会

研究推進委員 募集要項

1 趣旨

東京都小学校理科教育研究会(以下「都小理」)は、都内各区・市・町・村における理科教育の研究活動を推進する教員を都小理研究部研究推進委員とし、その研究を通して、東京都の小学校教育の向上を期することを趣旨とする。また、令和6年度東京都小学校理科教育研究会研究発表会の開催に向けて研究理論を構成し、この理論に基づいた実践を行う。

2 実施主体

研究推進委員が所属する4つの領域(エネルギー、粒子、生命、地球)についての研究推進委員会(4委員会)の設置、並びに、研究部会の企画・運営等は、役員会が行う。

3 任務

研究推進委員は、都小理の実施する次に掲げる事業に関する研究を行い、その成果を所属する研究推進委員会、並びに、所属する学校、所属する区市町村等の理科部会における研究活動に寄与することを任務とする。

(1) 研究全体会 [第1回:令和6年5月19日(日)、第2回:令和6年7月30日(火)開催予定]

年度内に原則2回開催する。第1回研究全体会において、研究部長は①研究推進委員に活動計画(基本方針、研究主題、組織、検討内容等)、②年間計画(4つの領域別研究推進委員会の年間計画を含む)、③研究概要(研究の進め方)等からなる研究活動の方針を示して承認を得るとともに、各領域別研究推進委員会の第1回委員会を開催する。第2回研究全体会は、夏季集中研究会の初日に開催する。

(2) 定期総会 [令和6年5月19日(日)開催予定]

- ① 都小理総会において、研究推進委員と今後の研究活動の方針を確認する。
- ② 会長から研究推進委員(代表)に委嘱状を付与する。

(3) 夏季集中研究会 [令和6年7月30日(火)、31日(水)開催予定]

令和6年7月下旬の2日間で研究推進委員が参加する夏季集中研究会を開催し、研究部会と4委員会を集中的に推進する。本研究会の内容については実態に応じて研究部で調整する。

(4) 研究部会

会長、研究担当副会長、研究部長、研究副部長、領域別研究推進委員会委員長及び副委員長、小委員会に所属する研究推進委員(リーダー研究推進委員)で構成し、原則として毎月開催する。

① 領域別研究推進委員会(4委員会)

エネルギー研究推進委員会、粒子研究推進委員会、生命研究推進委員会、地球研究推進委員会の4つの領域別研究推進委員会(4委員会)を構成する。各領域別研究推進委員会は原則として毎月開催し、研究部長が総会の基調提案で示した課題の解決に向けて、各領域別研究推進委員会が定めた年間計画、活動計画に基づいて、理論を構築するとともに、指導案を作成して授業提案をする実践型の研究を行う。

② 小委員会

小委員会は「会長」「研究担当の副会長」「正副研究部長」「研究推進委員の中から研究部長が推薦し、会長が承認した者(リーダー研究推進委員)」で構成し、研究部の中に置く。小委員会委員長は正副研究部長の内1人が兼任する。小委員会は必要に応じて研究部長が開催し、研究部会に提案する内容や領域別研究推進委員会の研究内容と研究活動方針との連携を図るなど、都小理の研究の根幹と理論を構成する。

(5) 研究発表会

① 研究発表会 [令和7年2月21日(金)開催予定]

令和6年度東京都小学校理科教育研究会研究発表会において、研究発表、並びに、発表内容に準拠した公開授業を行う。

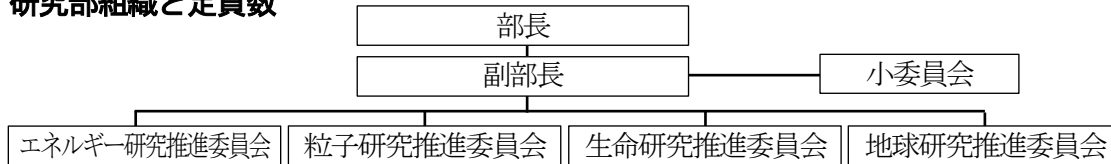
② 領域別研究発表会 [令和年10月~11月 原則、領域別研究推進委員会ごとに委員長の学校を会場に開催]

各領域別研究推進委員会は、10月から11月の間に公開授業の伴う、門戸を開いた研究会を開催する。

(6) 研究報告書

研究内容、調査、実践事例、指導計画、指導案等の研究成果を、都小理の会報及び都小理研究紀要等に掲載する。

4 研究部組織と定員数



※部長 1 人、副部長 2 人。各領域別研究推進委員会 委員長は 1 人、副委員長は 1～2 人。
担当校長、担当副校長の人数の上限は設けない、研究推進委員の募集人数の上限は設けない。

5 研究推進委員候補者の推薦、研究推進委員の決定・委嘱

(1) 資格

所属長の推薦を受けるとともに、以下の①～④を満たす者。

- ① 令和 5 年度 都小理研究推進委員を経験した者。
- ② 勤務校の区・市・町・村の理科研究会に所属、又は理科教育に関心があり研究活動に熱心に参加する意欲がある者。
- ③ 理科の指導について研究を深め、勤務校をはじめ、他の学校において研究成果を広める役割を果たす意欲がある者。（東京都研究開発委員、東京都教育研究員の経験者及び受講者等）
- ④ ①または②の要件を満たし、所属長の推薦の他に、区・市・町・村理科研究会担当校長、または、都小理役員の推薦が得られる者。

ただし、理科研究会が設置されていない区市町村の場合は、都小理役員会の推薦に代えることができる。また、令和 5 年度の都小理養成研修部の「研究員」「シニア研究員」受講者は、都小理養成研修部長が推薦する。

(2) 推薦手続き

候補者がいる場合は、所属長が区・市・町・村理科研究会担当校長または、都小理役員の推薦を得て、別紙書類を用いて候補者を会長に推薦する。

(3) 提出書類

令和 6 年度東京都小学校理科教育研究会研究推進委員推薦書〔別紙 様式 1〕（以下、「推薦書」）

(4) 提出期間・提出先

- ① 提出期間：令和 6 年 2 月 16 日（金）～令和 6 年 7 月 31 日（水）
- ② 提出先：所属を希望する 4 領域研究推進委員長に、都交換便や郵送等で推薦書を送付する。
※領域別研究推進委員会の委員長は、担当委員会の名簿を電子データで作成し、集約した委嘱状のコピーを保管するとともに、堀越研究副部長に原本を送付する。名簿の様式は研究部長が定める。

(5) 研究推進委員の決定及び委嘱

推薦を受けた研究推進委員の候補者から、会長が研究推進委員として委嘱する。委嘱状は定期総会の開催日以降に発行し、領域別研究推進委員長を通じて総会開催後に各委員に渡すものとする。

(6) その他

- ① 研究推進委員が領域別研究推進委員会や研究会、研究発表会、研究部会に参加する際は、東京都教職員研修センターが認める研修会への出張とすることができる。
- ② 令和 5 年度都小理研究推進委員である者は、「令和 6 年度 研究部研究推進委員 推薦書」の推薦者欄を省略することができる。

【問い合わせ先】

東京都小学校理科教育研究会 研究副部長
府中市立白糸台小学校長 堀越 新一
〈住所〉〒183-0011 東京都府中市白糸台 2-16
〈電話〉042-365-2650 〈FAX〉042-334-0876

※「本要項」及び「推薦書」等は、都小理ホームページからダウンロードできます。

(別紙) 都小理 研究部研推委員推薦書 送付先〔令和6年3月31日まで〕

※都庁交換便、または郵送にて、希望する領域の領域別研究推進委員長に送付する。

領域名	送 付 先 (領域別研究推進委員長宛)	問い合わせ先 (住所・電話番号等)
エネルギー	杉並区立松ノ木小学校 校長 笠原 秀浩 宛	〒166-0014 杉並区松ノ木1-2-26 TEL 03-3313-2464
粒 子	大田区立清水窪小学校 校長 竹花 仁志 宛	〒145-0062 大田区北千束1-20-15 03-3718-3536
生 命	三鷹市立井口小学校 校長 五味川 直季 宛	〒181-0011 三鷹市井口3-7-11 TEL 0422-31-5521
地 球	世田谷区立城山小学校 校長 佐藤 弘典 宛	〒154-0022 世田谷区梅丘2-1-11 TEL 03-3429-2047

*令和6年3月31日(日)までの送付先とする。